

第22回 てだこウォーク2025

Tedako Walk 2025

Course Map

コースマップ

- 20km コース
- 10km コース
- 5km コース
- ファミリーコース
- ナイトコース



20km 太陽(てい-だ)らんまん浦添・首里探索コース

8:45出発式 / 9:00出発

当大会内で一番距離が長く、起伏も多いコースです。浦添市内の市街地や隣接する那覇市首里の歴史的な観光スポットを巡ります。自治会のおもてなしやJICA沖縄施設内を通過等バラエティに富んだ内容となっています。JICA沖縄施設内のOIC食堂では、特別価格で昼食が楽しめます。

見どころ
浦添市美術館、JICA沖縄、金城町の石畳道、首里城守礼門、龍潭池、当山の石畳道

5km 浦添の歴史を巡るグスクコース

11:45出発式 / 12:00出発

浦添の歴史や文化をぎっしりと詰め込んだ定番のコース。浦添八景に指定される浦添城跡、浦添ようどれ、ワカリジ、安波茶橋、浦添市美術館を巡ります。(多少の起伏はありますが、距離が5kmと短く、高台からの絶景を楽しめます。)浦添市の史跡を説明する歴史ガイドあり!

見どころ
浦添市美術館、てだこチョウハウス、安波茶橋川、安波茶橋、浦添大公園南エントランス、ワカリジ、浦添城跡、浦添ようどれ、JA農協まつり

10km 浦添街歩きとキャンプ・キンザーを巡るコース

①9:15出発式 / 9:30出発 ②9:45出発式 / 10:00出発
③10:15出発式 / 10:30出発

通常は立ち入ることができない米軍基地のキャンプ・キンザー、浦添の繁華街である屋富祖エリアを含む浦添の街歩きコースです。起伏も多少ありますが、キャンプ・キンザー内での飲食も可能なため、休憩を取りながら無理なく挑戦することができます。

見どころ
キャンプ・キンザー、屋富祖通り

約2km 無料 てだこクリーンウォーク

13:45出発式 / 14:00 出発

「ひろろ」という体験を通じて、「すてない」気持ちを育みたい! ウォーキングを楽しみながら街の環境美化について考えるきっかけや気づきが得られます。清掃ツールの貸出があるので気軽に参加できます。

お知らせ
※清掃ツール(トング・ゴミ袋)を貸出いたします。
※コース設定はありません。各自にて会場周辺をウォーキングしながらゴミひろいをしてください。

3km てだこわくわく冒険コース(ファミリーコース)

10:45出発式 / 11:00 出発

てだこホール周辺を家族や友人と一緒に散歩しながらビンゴやクイズを楽しむコースです。普段は見過ごしてしまうようなものに目を向け、ゆっくりと楽しんでみてください。このコースは段差がないため、車椅子やベビーカーを使っても参加も可能です。

見どころ
浦添市美術館、てだこチョウハウス、安波茶橋川、浦添グスク、ようどれ館、仲間橋川、JA農協まつり

4.5km 無料 浦添の夜景を望むナイトコース

17:15出発式 / 17:30 出発

沖縄三大夜景に認定された浦添の夜景を眺めながらのコース。浦添大公園の高台から華やかな市街夜景を楽しめます。(コース中には外灯がない場所もあるため、ライトを持参してください。)

見どころ
浦添城跡、浦添大公園展望台



歴史ガイド

コース途中にある史跡では「うらおそい歴史ガイド友の会」の方による無料歴史ガイドを開催!

※当日現地にてご参加ください。参加多数の場合はお待ちいただくこともございます。

東京ヤクルトスワローズ 春季キャンプ

浦添キャンプでは、練習の見学のみならず、グッズ販売や、ファンに楽しんでもらえるイベントを行っています。普段見ることができない練習風景や憧れの選手の表情を間近で見ることができます。

JAおきなわ浦添支店 農協まつり

農協まつりは、市在住農家で生産されている農産物の展示・近隣ファーマーズによる野菜販売、その他イベント等も開催しております。

浦添八景と「日本遺産」構成文化財を巡ろう!

2019年に沖縄県(浦添市・那覇市)のストーリー琉球王国時代から連続と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」と、ストーリーを構成する文化財29件が文化庁の日本遺産に認定されました。「日本遺産」とは、地域の歴史的な魅力や特色を有形・無形の様々な文化財で語るストーリーにし、文化庁が認定してその魅力を広く発信するとともに、人材育成・伝承・環境整備の取り組みを効果的に行い、地域の活性化を図ることを目的としています。是非、コース上に点在する琉球王国の礎を築いた浦添の歴史を体感してみてください。

<p>5km ナイト 歴史ガイド</p> <p>日本遺産 浦添 浦添城跡</p>	<p>5km 歴史ガイド</p> <p>日本遺産 浦添 浦添ようどれ</p>	<p>5km</p> <p>浦添 浦添ワカリジ</p>	<p>20km</p> <p>浦添 浦添当山の石畳道</p>
<p>日本遺産 浦添 伊祖城跡</p>	<p>浦添 浦添カミージー</p>	<p>20km 5km ファミリー</p> <p>浦添 浦添市美術館</p>	<p>5km 歴史ガイド</p> <p>日本遺産 浦添 安波茶橋(中頭方西街道)</p>

首里城以前の中山の王城で、1260年代に英祖王が築いたと言われている。14世紀には高麗瓦五葺きの正殿を中心に、堀や石積城壁で囲まれた巨大なグスクとなり、首里城の原型となった。

浦添グスクの北側崖下にある王陵で、東室には尚寧王、西室には英祖王一族が眠っている。横穴式前面石積みの墓で、中には仏像や動物の浮彫のある大きな石棺も入っている。(2005年復元)

浦添丘陵の東端から少し離れた所に立つ、巨岩・中南部からも見え、浦添のランドマークとなっている。根元には拝所があり現在も参拝者が多い。

この道は古くは生活道路であったが、1671年宿道として整備された。道は、馬も転ぶという急坂を下り、牧港川の中流に架かる当山橋を渡ってまた登る。200mのS字型の石畳道は、普天間参詣道の一部となった。

琉球開びやくの始祖神アマミキヨが造った「おもろ」(神歌)にある。英祖王父祖代々の居城で、英祖には「太陽の子」の伝説がある。城跡は野面積みなどの古き趣きがある。

キャンプキンザーの北端にある岬が空崎崎(くうじゅさき)。岬の先端は亀の甲羅の形をしていてカミージーと呼ばれる。一部はイノナガが広がり環境学習・自然体験の場として、市民にも親しまれている。

漆芸専門の全国初の美術館であり、樹木の中にかくつもの八角塔を連ねている建物も個性的だと注目を浴びている。所蔵している葛飾北斎の描いた「琉球八景」は一見の価値あり。(年に1回の期間限定公開です。公開期間は予めご確認ください。)

宿道「中頭方西街道」の途中にある小浦川の上流に架かる橋で、北橋と南橋からなっている。浦添出身の尚寧王の命により、1597年、浦添から首里までの道が大整備され、その際に橋も石橋になったと言われている。

20kmコース JICA沖縄「OIC食堂」

国際色豊かなJICAならではのOIC(おいしい)食堂。JICAの施設内には一般のお客様もご利用できる食堂があるのをご存じでしたか? エスニック料理を中心とした多彩な味わいが楽しめます。

営業時間 11:30~14:00(L.O.)
※料理は150食限定となります。
※精算は【現金のみ】となります。

フィッシュブリトー	500円(税込)
フォーガー	500円(税込)
ココナツぜんざいプリン	200円(税込)

※デザートのみ提供。

完歩者特典

完歩者全員にすてきなプレゼントを贈呈!

無料シャトルバス

大会当日は、ゆいレールでてだこ浦西駅から会場までの無料シャトルバスを運行予定です。詳しくは、公式ホームページをご確認ください。

浦添まち歩き 謎解き婚活

協力型謎解きウォーキング

2コース限定開催!
5kmコース ナイトコース
定員 各コース先着 30名

※詳細やお問合せはイベントページからお問い合わせください。
※年齢等の条件はイベントページをご確認ください。
※てだこウォークの料金は異なります。
※事前申込み必須
イベントページ <https://www.arukon.net/urason/>

歩婚 浦添 検索